

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和6年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	70336	
事業名	防災・減災DX推進費						
評価担当課	所属	(危)危機管理部 危機管理課			電話番号	211-3062	
施策名	地震災害や風水害・雪害といった自然災害や感染症の感染拡大など						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外						
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費			
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他						
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	近年の全国的な地震や豪雨・豪雪、台風などによる災害の甚大化・頻発化の傾向を踏まえ、防災対応の高度化・迅速化のため、システムの導入を行う。					
	事業内容(何を実施し)	①災害予測評価システムの導入 風水害の危険性を予測可能な「災害予測評価システム」を導入・運用 ②家屋被害推定サービスの導入 地震による家屋被害の推定値を把握可能な「家屋被害推定サービス」を導入・運用 ③他機関情報連携の調査検討 本市以外の防災関係機関と災害時における有効な情報連携に係る調査検討 ④防災デジタルプラットフォームの導入 データ連携のハブとなり、GIS機能を有する「防災デジタルプラットフォーム」の導入・運用					
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	防災対応の高度化・迅速化できるシステムを導入し、甚大化・頻発化する自然災害に備える。					
	他都市の状況	類似した予測システムを用いて防災対応を実施している自治体もある。					
	市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外					
令和5年度決算額	0 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	5 人工		
令和6年度予算額	20,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	5 人工		
令和6年度決算額	0 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	5 人工		
令和7年度予算額	60,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	5 人工		
指標	アウトプット活動指標1	という活動、業務を行うことで					
		令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定
	アウトカム成果指標1	災害予測評価システムの運用開始			という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	導入検討	導入検討	導入検討	導入検討	導入検討	運用開始
	アウトプット活動指標2	R9年度の本格運用に向けて計画的に事業を進める。					
		という活動、業務を行うことで					
	アウトカム成果指標2	令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定
		という状態にしたい、成果を挙げたい					
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						
今年度の見直し内容	なし						
来年度以降の方向性	R9年度の本格運用に向けて計画的に事業を進める。						